

【資料3】検討委員会報告書骨子構成(案)

国土交通省 北海道局
平成21年8月

I 現状と課題

第1 検討の目的

【委員会のミッション】北海道の建設業が個々の企業の体質強化を図り、魅力と活力ある地域社会の形成に貢献していくための方策を検討

第2 北海道の建設業の役割

生活基盤の確保

安全・安心の確保

経済・雇用への効果

第3 北海道の建設業の現状と課題

不正競争

競争の激化

建設業の低迷と地域社会への深刻な影響

II 課題解決に向けた取組

第1 基本的な考え方

- 取組の前提
コンプライアンスの徹底
 - 北海道開発局内部統制及びコンプライアンス強化計画 (H21.2北海道開発局)
 - 行動憲章 (H21.5北海道建設業協会)
- 取組の考え方
 - 企業の体質強化
 - 地域と一体となった取組の推進

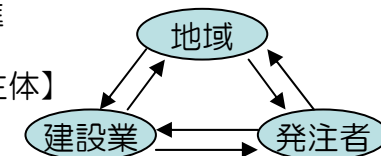
第2-1 企業の体質強化

- 公共事業を担う建設業
 - 技術力の強化
 - 経営力の強化
 - 行政の取組
- 活動領域の拡大
 - 建設事業の活動領域の拡大
 - 計画から管理までの幅広いサービスの提供
 - 新たな分野への展開
 - 地域のニーズへの対応
 - 既存のスキームや取組の活用
 - 1. 公共事業
 - 2. 活動領域の拡大

第2-2 地域と一体となった取組の推進

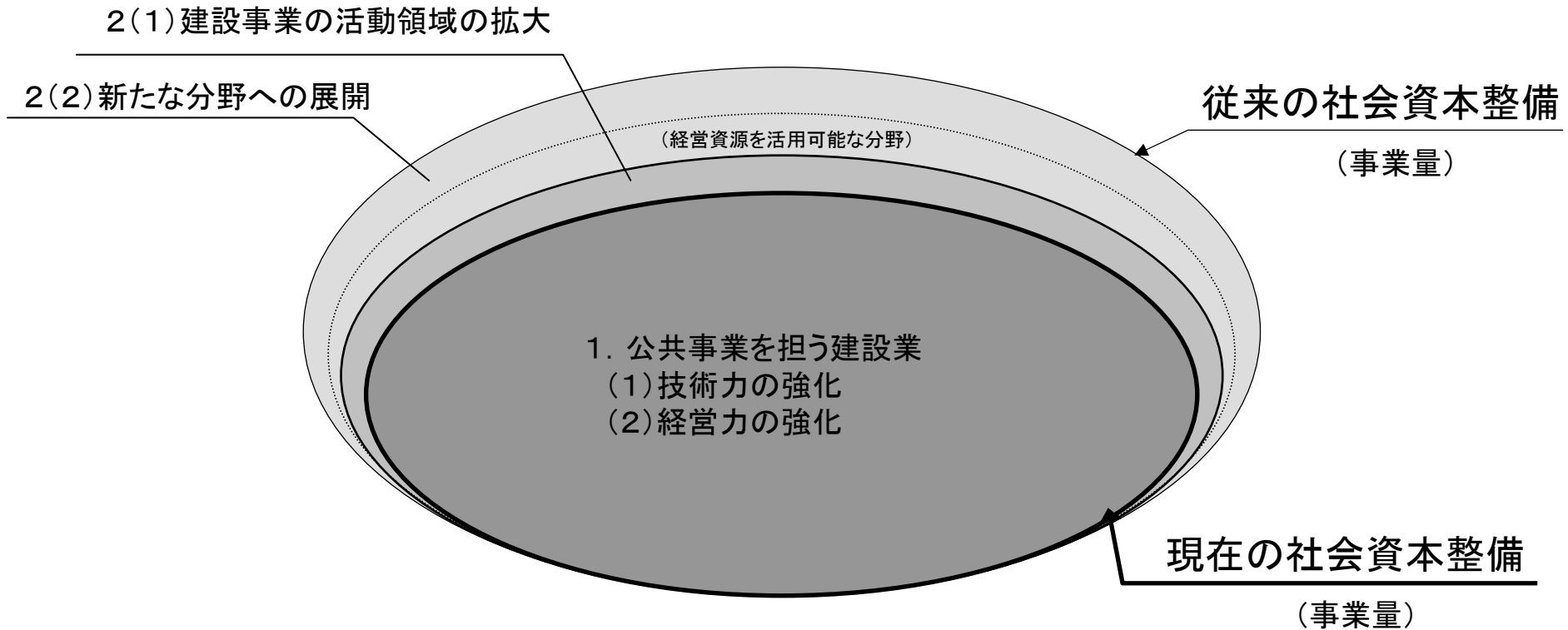
- 建設業が地域で期待される役割
 - 建設業本来の役割の着実な実施
 - 社会的課題に対応する新たな事業
 - 社会貢献活動
- 実現に向けての取組
 - 地域との連携強化
 - 地域の他の分野との意見交換
 - 地域に不可欠な建設業への評価・支援
 - 地域の理解の促進

【取組の主体】



III 建設業の将来に向けて

【総合的取組】 パートナーシップ・複合的な取組 → 魅力と活力ある地域社会の形成



- 1. 公共事業を担う建設業
 - (1) 技術力の強化
 - ・優れた品質の確保
 - (2) 経営力の強化
 - ・明確な経営戦略、CSRの取組等
 - (3) 行政の取組

- 2. 活動領域の拡大
 - (1) 建設事業の活動領域の拡大
 - ・計画から管理までの幅広いサービスの提供
 - (2) 新たな分野への展開
 - ・地域のニーズへの対応
 - (3) 既存のスキームや取組の活用